

令和6年能登半島地震被災地へのDHEAT派遣について

横浜市医療局は、厚生労働省の依頼に基づき、被災地の健康危機管理機能を支援するため、次のとおりDHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）を派遣します。

【活動概要】

- 派遣期間：令和6年2月18日（日）～ 2月24日（土）
- 活動内容：避難所運営支援
避難所運営体制確立のための総合指揮調整等
- 派遣職員：5人（職種 医師1人、保健師2人、衛生監視員1人、事務職1人）
- 派遣先：石川県庁、いしかわ総合スポーツセンター（1.5次避難所）

（参考）DHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）とは

DHEAT（disaster health emergency assistance team）は、都道府県・指定都市の専門的な研修を受けた医師や薬剤師、保健師など（主に保健所職員）1班5名程度で編成することを基本とし、災害発生時に1週間から数か月程度、被災都道府県の保健医療調整本部と保健所が行う保健医療行政の指揮調整機能等を応援する専門チーム。

お問合せ先
医療局健康安全課長 赤松 智子 Tel 045-671-2442